2015 年 6 月 30 日　発行

Keio University

東村山三田会 Vol. 2

発行人：松田　博　編集人：東村山三田会会報編集委員会　発行所：東村山市廻田町 4-10-12　TEL：042-392-0378

会長挨拶　　東村山三田会会長　松田　博

東村山三田会の更なる進展を目指して！

吹く風にも夏の訪れを感じる今日この頃、会員の皆様に在られましてはご健勝このうえなくお過ごしの事と推察いたしております。ここに会報第２号をお届け致します。

東村山三田会も、今年２月７日に新年会を催し、日経たずして４月１８日新年度初のイベントとして、第１回定期総会を開催しました。双方共に大きなイベントであるだけに、担当された役員一同、初めての事だけに素晴らしい経験と苦労を得たと思っております。しかし、これも全て、会員の皆様のご協力あっての開催であり、会長としてお礼申し上げますと同時に大変な喜びでもあります。

新年会は、会としては初めての、平成２６年度のイベントであった訳ですが、平成２６年度は会の運営・活動を軌道に乗せる、いわば試行錯誤の意味を込めた一年間であっただけに大成功を治めたのではないのかと自負しているところです。

それを踏み台にして、第１回定期総会（平成２７年度）を開催。その際には、慶應義塾より常任理事：渡部直樹先生（商学部教授）、塾員センター北村課長、東村山市長、東村山稲門会、そして、近隣三田会（所沢・西東京・立川・国立・東久留米・国分寺）の各会長をお迎えしました。

第１回定期総会にて（２０１５年４月１８日）

この第１回定期総会を起点として、東村山三田会をより充実した会に盛り上げていきたく思っております。それには、同好会への参加や地域活動を通じ、又、各自お持ちの新しい知識・経験・仕事や研究、趣味等の特技を、会の活動に生かし、会の活性化へと積極的に関わっていただきたい。そして、それらが会員の皆さんにとっての生活の一部として溶け込むような活動となれば幸いと思っています。

東村山三田会の足固めが出来たのを機に、“慶應連合三田会”への登録要請（5/1）を致しました。それに対し、５月１８日付で“正式に承認する”由の返事を受けました事をご報告致します。
又、“三田評論”誌上にも、掲載する予定にしています。

平成 27 年度からが会の発展に向けての本番スタートになるかと思っています。その走りとして、会員の誕生会（年３回に分けて）、会員・地域住民共に行う講演会や音楽会等々。

しかし、何をおいても会員皆様の温かいご支援・ご協力が必要不可欠と考えております。会の発展の為に、よろしくご協力をお願い致します。

新年会を終えて　幹事長　河邊　番

今年２月に初めての新年会をサンパルネ コンベンションホールにて実施。この新年会の直後には２７年度総会開催（4/１８）を控える中、会員の多くの参加が望めるかどうかの心配もありましたが、当日は総勢５８名（来賓含む）とまずまずのご参加を頂きました。関係者一同ホッとすると同時に、感謝申し上げます。

会員が一同に会するのも設立総会以来約一年振りで２回目。会を重ねる毎に会員同士の会話も深まると同時に、会の運営にご理解を頂ける機会でもあり、今後ともこうした場を出来るだけ増やして行く所存です。何卒ご協力の程宜しくお願い致します。

今回は新年会ということで、第２部の懇親会に多くの時間を割くとともに、新年を迎えた雰囲気作りを演出すべく催し物も取り入れました。お蔭さまで皆様から好評も頂き、終始和やかな会となりました。その一つは、懇親会に入る直前の　“ドドーン稲妻ボンバーズ”（１０名程の男女混成グループ）による大太鼓の競演。大太鼓の乱れ打ちが会場全体に響き、会場を盛り上げるには充分効果がありました。もう一つは、懇親会の後半、宴たけなわの中、一瞬会場が静寂となり、空手の演武。白い空手衣に黒帯の若者二人が四大伝統派空手の松濤館（しょうとうかん）流の組手と形を披露。真に迫る、凛とした演武に拍手喝采でした。　また、先の４月に開催しました第１回定期総会では、落語会を取り入れました。

会員皆様に少しでも楽しんで会場に足を運んで頂けます様、役員一同、試行錯誤しながらではありますが努力して参ります。今後の各会へのご参加をお待ちしています。

第１回新年会にて（２０１５年２月７日）

同好会通信♪

☆あるいて三田会☆（１４名 / 代表　櫻井正廣）

昨年１０月から、年４回程度の頻度で活動を開始、現在の会員は１４名です。東村山の名所・旧跡を訪ね、地元への理解を深めると共に、都内や近県に足を伸ばしています。

初回は地元巡りということで、東村山駅前の「停車場の碑」から、国宝「千躰地蔵堂（正福寺)」、下宅部遺跡の出土品を納める「八国山たんけんの里」や秋の八国山遊歩道を散策。新田義貞の鎌倉攻めを始め幾多の戦場となった将軍塚、久米川古戦場を経て、国の重要文化財「元弘の板碑（徳蔵寺)」、「ふるさと歴史館」と、市内北西部を訪ね歩きました。最後に、諏訪神社にて、東村山郷土研究会の皆さんから、地元名物の手打ちうどんをご馳走になり、肌寒い中を歩いて来た後の温かいうどんで、身も心も温かくなりました。

１月には、小江戸「川越」を訪れ、昔ながらの駄菓子屋横町「時の鐘」に立ち寄りながら、黄梅が咲く「川越七福神」巡りをしました。各寺では、皆さん子供にかえった様に、嬉々として七福神をあしらったスタンプを押し、和気あいあい初春の一日を楽しく散策しました。

４月は桜の時期を狙い、浜松町から増上寺、東京タワー、芝公園を経て、三田のキャンパスを訪れました。参加者の皆さん、４０～５０年ぶりということで、在学当時の面影を探しましたが、建物は新しく高層化しており、当時そのままで残っているのは演説館と図書館がある程度でした。「〇〇君、休講」等の張り紙を探した案内掲示板のある建物には、新学期を控え、ガイダンス本が山積みされていました。山食や生協食堂でメニューの多様化に驚き、様変わりした構内を歩き、塾員・教職員専用の「社中交歓　萬来舎」（2011 年開設）で昼食、併設ラウンジでお茶を楽しみながら、慶早戦など当時の話に花を咲かせました。「萬来舎」には、その名の由来である、福澤先生が酔って揮毫されたという「千客萬来」の掛軸が掛かっております。

これからも、参加者全員が無理なく歩けるよう、歩行時間や距離を短めにし、また、楽しく歩けるよう季節感のある行程を模索していきますので、多くの皆さまの入会をお待ちしています。

☆スケッチ同好会(水彩)☆（７名 / 代表　清水英男）

昨年１１月に７名の同好の方々（女性１名、男性６名）が参加され初顔合わせの会を実施しスタートしました。

Ｓ２５年卒からＳ５９年卒まで幅広い年次の方々ですが、美術や絵画を愛されることは皆同じで、和気あいあいと話が弾みました。

油絵の大作を描き続けてこられた方や、仕事をリタイヤされた後でスケッチを始められた方、小中学校卒業以来絵筆を持ったことはないがぜひ絵を描くことにトライしたい方等々画歴や技量もそれぞれですが、それには関係なく画作を皆で楽しもうということで一致しました。

本年１月に２回目の懇親会をお茶を飲みながら実施し、各自の今までの作品や写真（大作の為実物は持参できず）を披露し合いました。

気候の良くなった頃（４月の終わり頃から５月の初め頃）に１回目の外でのスケッチ（水彩）とその後の懇親会を計画しています。

腕前や経験は全く関係ありませんので、ご興味のある方のご参加を心からお待ちしております。

☆俳句同好会☆（１０名）

昨年１１月９日（日）に活動準備ミーティングを行い、１２月６日（土）に第１回句会を、サンパルネ３階イルソーレにて開催しました。準備ミーティングは参加者３名といういささか先行き不安な状況でしたが、初回句会は５名が参加、その後も増加の一途をたどり、現在は投句のみの参加も含め１０名が活動中です。

メンバーは句歴５０年の大ベテランからほぼ初心者までさまざま。年齢も職歴も歩んできた人生の背景も違えば、目の付けどころや言葉の選び方、感性もまったく異なり、毎回バラエティに富んだ句が出され、刺激的な句会となっています。

荷を解けば母の摘みたる蕗のとう
訃報あり名残り雪舞う北の町
菜の花に出でしばかりの月まどか
薄氷を踏みふみ踊るランドセル

句会は月１回。できるだけ多くのメンバーが参加できる日をその都度決めていますが、現在のところ週末の午前中の開催が多いです。場所は、サンパルネ３階イルソーレ。席題、兼題は設けず、季節の雑詠を３句出句、４句互選です。

活動もどうやら軌道に乗ってきた今年は、吟行も企画していきます。俳句を通しての我が町「東村山」再発見の機会になればと考えております。

経験者も、「ちょっとやってみたい気もするけど…」という初心者も大歓迎です。最初は見学のみでも可。お気軽にご連絡ください。

☆ボウリング同好会☆（６名 / 代表　紿田俊哉）

当同好会は、昨年２０１４年後半より活動を開始し、毎月１回weekday 中心に、毎回６～８名の会員及びご家族の参加も得て楽しんで来ております。これまでの取進め方は、事前に同好会メンバーで情報交換しながら決めた久米川駅周辺のレストラン（menuは天ぷら、洋食、中華、エスニック等皆さんのお好みに応じて決定）を予約しておき１１時半に集合。会食とおしゃべりをゆっくり楽しみ、その後、久米川ボールに出向き、大体１３時頃より、２ゲームを楽しむと言う流れで来ております。開催日につきましては、開催当日に次の月の開催日を皆さんと打ち合わせて決定するという方式をとっております。

会食+ボーリングというのがなかなか楽しく、今後もこの方式で参りたいと思いますが、更に楽しめる idea が有りましたら是非ご提案を頂ければ有り難いです。新たにご参加頂ける方大歓迎！下記へのご連絡をお待ち致します。

☆麻雀会☆（１２名 / 代表　河邊喬）

昨年の１１月より会費制とし、優勝、準優勝、３位に賞金を出す事としました。３位内に入れば、会費分を又は会費＋α分が出ます。負けても場所代は会費内で４～５時間遊べる案配です。少し遊戯性を加味した事で、皆さん今まで以上に慎重に真剣に緊張感を持って牌を打っている様です。下表の通り誰でもチャンスがあるのが麻雀です。

＜昨年１１月～今年３月（４回）の成績＞

	優　勝	準優勝	３　位
１１月	竹内健二	河邊　喬	熊谷正美
１月	小駒基一郎	田中康之	熊谷正美
２月	斉藤忠義	朝倉孝道	清水英男
３月	朝倉孝道	廣田真一	生田英樹

（開催要領）
開催　毎月１回（土・日・祭日）
　　半荘４回　１３時～　２卓
会場「ぷらら」（東村山駅東口から徒歩２分）
会費　３，５００円

●４月２６日（日）当地稲門会と交流戦第１回を実施。　～三田会の快勝！！～

慶早双方から６名ずつの戦士を選出。場所「ぷらら」にて半荘４回を３卓で実施。ルールは稲門会ルールを採用。我がルールと全く違う不利な状況の中、我が６人の戦士の対応能力は抜群。終わってみれば快勝。４回を安定して得点を重ねた生田さんと３回戦まで負け込で最下位かと思われたが最終回の馬鹿憑きに上手く乗じて一気に急浮上した清水さんが同点優勝を果たし、団体戦勝利に大きく貢献した。

（三田会参加者:清水英男、生田英樹、斉藤忠義、廣田真一、田中康之、河邊 喬）

☆カラオケ同好会☆（２０名 / 代表　加藤弘子）

カラオケ同好会が発足してから１年が経ちました。色々な方が参加できるよう、毎月の例会は、平日夜と休日昼間を交互に行い、場所も東村山駅周辺と久米川駅周辺を交互に設定しております。

２０人ほどの会員のうち、例会に参加できるのはだいたいいつも半数程度ですが、カラオケを楽しむ人数としてはちょうど良い人数です。

歌のジャンルも人それぞれで幅広く、演歌から洋楽、ポップスまで、レベルも初心者からセミプロまで様々。不思議なもので、一緒に歌うことで親近感がわき、誰でもすぐに仲良くなれます！少しでも興味のある方は是非一度覗いてみてください。歌ったことのない方でも大丈夫です。御夫婦での参加も歓迎します。

月に一度、大きな声で歌うことは、ストレス発散だけでなく、美容と健康にも効果絶大です。本当に楽しい会です。新規参加をお待ちしております！

☆写真同好会☆（３名 / 代表　稲葉光亮）

写真同好会では、三田会員のファインダーを通して、東村山に訪れる四季折々の素敵な風景や祭事・催事を追いかけるメンバーを大募集しています。

「大好き東村山写真コンクール」にも臆せずチャレンジ！

タイトル：
「命の輝き」

☆護身術・健康運動同好会☆（７名 / 代表　佐野新太）

当会は、空手などの護身術の研究、習得のほか、健康増進を図ることを目的とし、公民館等で空手や健康運動を行うほか、健康増進についての情報交換会などを定期的に行います。

また、これらと別に、地域の皆様を対象とした催しを企画し、地域貢献にも取り組みます。一緒に健康な毎日を目指しましょう。

☆その他の同好会☆

ゴルフ、英語の会、囲碁・将棋、美術鑑賞、旅行（一泊）、福沢諭吉を読む、の各会があります。今後、東村山三田会員のご希望に沿って、同好会はどんどん増やしていきたいです。

☆おしらせ☆

「同好会一覧」は次のページにあります。代表者が記載されていない同好会への入会をご希望の方は、幹事長　河邊喬（ tt.kawabe@jcom.home.ne.jp ）までメールにてご連絡ください。

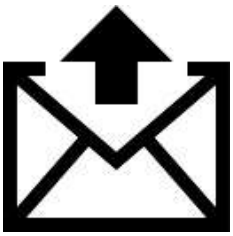
また、新たに同好会を作りたい方や作ってほしいという方も、お気軽に幹事長　河邊喬までご連絡ください。

＜同好会一覧＞　　2015 年 6 月 30 日現在

同好会の名称	会員数	代表者	卒年	連絡先
カラオケ同好会	20	加藤弘子	S39	朝木直子 azuchima@y9.dion.ne.jp
俳句同好会	10			
スケッチ同好会(水彩)	7	清水英男	S38	hidshim@jt.ejnet.ne.jp
英語の会	11	桝原克巳	H5	kics.is.the.best@gmail.com
ゴルフ同好会	14	河邊喬	S42	tt.kawabe@jcom.home.ne.jp
あるいて三田会	12	櫻井正廣	S46	msgemini30@gmail.com
護身術・健康運動同好会	7	佐野新太	H6	art-s313@ezweb.ne.jp
ボウリング同好会	6	紿田俊哉	S43	vn_taida@ybb.ne.jp t.taida-vn@i.softbank.jp
麻雀会	12	河邊喬	S42	tt.kawabe@jcom.home.ne.jp
写真同好会	3	稲葉光亮	S60	mit_tuba_178@yahoo.co.jp
囲碁・将棋会	5			
料理同好会	1			
美術鑑賞	2			
旅行(一泊)の会	2			
謡曲同好会	1			
福沢諭吉を読む会	1			

会員通信 原稿募集！！

この欄では、会員の皆様からの原稿や写真を募集致します。テーマは「塾、東村山」を始め、特に限定は致しません。掲載の可否は幹事会で決定致します。誌面の都合上写真の取捨選択を含め若干の手直しをお任せ頂きたいと存じます。文字数は１７０～２００程度で「氏名、卒年、学部」を添えて次の応募先に応募してください。



郵　送：〒189-0025　東村山市廻田町 4-10-12
東村山三田会　会員通信 原稿応募係　松田博

メール：keio.mitakai.evm@gmail.com
件名「東村山三田会　会員通信 原稿応募」

お知らせ

☆**現在の会員数**は８９名です（５月３１日現在)。
新入会員　　橋本清君（S ３３年卒）望月愼太郎君（S４８年卒）

☆**忘年会**を１１月２１日（土曜）１４時３０分からサンパルネ２階にて開催する予定です。

☆新しい企画「**誕生会**」を計画しています。詳細が決まり次第、改めてご案内申し上げます。

☆**ホームページ**は鋭意作成中です。〔東村山三田会〕で検索するとサンプル画面がご覧になれます。

☆**年会費の振込先**
お送りした郵便振込用紙をお使いください。
それ以外の振込先は次の通りです。
●郵便局の振込取扱票をご使用の場合
口座番号　００１００－７－４８６０８７　加入者名　東村山三田会
●郵便口座または金融機関からの場合
ゆうちょ銀行　店番　０１９　　当座預金　０４８６０８７　東村山三田会
※振込先に《東村山三田会》以外の名称が出た場合は直ちに振込みを中止してください

編集後記

会報第２号をお届けすることが出来ました。わが会も２年目を迎え、各同好会が活発な活動を続け、会員相互の交流を深めております。まだ参加されていない方、こんな同好会を立ち上げてみたいと思われる方、ぜひいずれかの同好会にご登録ください。ご意見ご希望もどしどしお寄せください。お待ちしております。(H)　無事２年目を迎えた東村山三田会。２年目のジンクス？など気にせず、どんどん盛り上げていければと思います。（Ｉ）　近年、地域社会の重要性が増してきています。同じ地域に住んでいる仲間と楽しい時間を過ごしながら地域をどんどん盛り上げて参りましょう。(M)

（編集委員　廣田眞一・稲葉光亮・桝原克巳）